



N I S S Oホールディングス株式会社（東証プライム市場 コード:9332）

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算説明会資料

 働きものを、幸せものに。 NISSOホールディングス
2024年11月

**N I S S O H D、営業利益は前年同期比53.3%増加
上場来2Qとして最高益を達成**

N I S S Oホールディングス株式会社代表取締役社長執行役員兼C E O 清水竜一

- 1 決算概要（2025年3月期 第2四半期）
- 2 サービス別業績について（2025年3月期 第2四半期）
- 3 日総グループの成長に向けて
- 4 日総グループ トピックス
- 5 今後の見通し（2025年3月期）
- 6 株主還元方針
- 7 財務状況（2025年3月期 第2四半期）
- 8 用語集

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

1

清水竜一氏（以下、清水）：みなさま、こんにちは。代表取締役社長執行役員兼CEOの清水竜一です。本日は大変お忙しいところご視聴いただき、ありがとうございます。ただいまから2025年3月期第2四半期の決算説明を行います。

こちらのスライドは本日の目次になります。



1 決算概要 (2025年3月期 第2四半期)

2025年3月期 第2四半期（中間期）実績

- 上場来（日総工産での上場期間含む）第2四半期（中間期）として最高益を達成
- 連結売上高は前年同期比で5.9%増加、連結営業利益は前年同期比で53.3%増加
- セミコン・エレクトロニクスの販路拡大もありエンジニア系の在籍人数が増加
また注カインダストリーの請求単価も上昇
- オートモーティブは、認証問題等の影響は限定的も自然災害の影響を受け、稼働計画を下回る

本日のサマリーです。

ポイント

（単位：百万円）

営業利益、前年同期比53.3%増加

- ・ 請求単価の上昇もあり、売上高は前年同期比で5.9%増加。
- ・ 高収益であるエンジニア系人材サービスは、在籍人数の増加により伸張。
- ・ 費用対効果を見ながら、従業員募集費、自社サイトのプロモーションに伴う投資を強化、また従業員向け株式インセンティブの費用計上もあり、前年同期比で販管費比率は0.2ポイント増加。
- ・ 介護・福祉サービスは前年同期比で増収減益。

	24年3月期 第2四半期		25年3月期 第2四半期		前年同期比	
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率
売上高	47,381	100.0%	50,174	100.0%	2,792	5.9%
売上総利益	7,420	15.7%	8,409	16.8%	989	13.3%
販管費	6,455	13.6%	6,929	13.8%	474	7.4%
営業利益	965	2.0%	1,479	2.9%	514	53.3%
経常利益	998	2.1%	1,466	2.9%	467	46.8%
親会社株主に 帰属する 中間純利益	625	1.3%	872	1.7%	246	39.4%

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

4

第2四半期の連結業績ハイライトです。営業利益は前年同期比53.3パーセント増、売上高は5.9パーセント増となりました。

当社では「在籍人数」と呼んでいる、働いている方の数はあまり大きく変化しておらず、月に働く稼働時間も昨年と比べてほぼ変わらない状態です。売上高が5.9パーセント伸びた要因は、基本的に請求単価のアップ分が反映されているとご理解いただければと思います。

エンジニアは、昨年の同時期と比べて304名増えました。当社には非常に多くのエンジニアが半導体関連のセグメントに在籍していますが、増加要因には半導体市況の回復が大きく寄与しています。

スライドに記載した3つ目のポイントとして、費用対効果を見ながら、9月に自社サイトのプロモーションを開始しました。今年1年間のプロモーション費用は約1億3,000万円を見込んでいますが、第2四半期でこの半分を取り込んでいます。また、従業員の募集活動を活発化させるべく、以前と比べて9月から募集費を厚くしています。

加えて、12月に計画している従業員向け株式インセンティブの計上に関し、約1億2,500万円を取り込んでいます。それらをトータルして、販管費比率が前年同期比0.2ポイント増加しました。

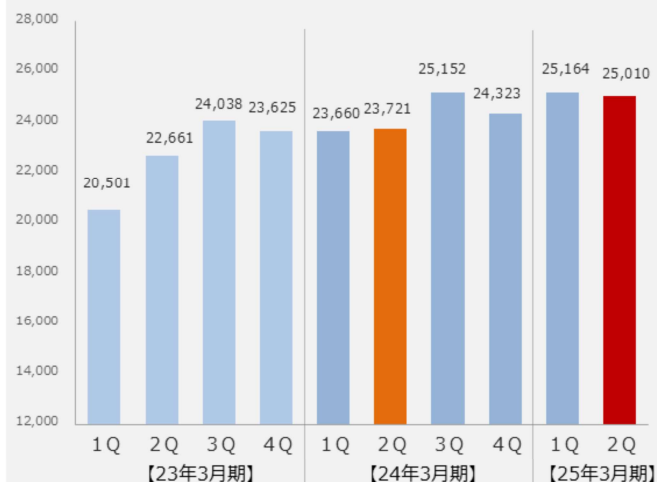
インダストリー別の現況や今後の見通しは、後ほど詳しくご説明します。1つだけお伝えすると、例えば自動車という分野の中でも、実はメーカーごとに濃淡がかなりついてきている状況です。この影響が、いわゆる「募集効果」に大きく負の影響を与えています。

地域あるいは業種選択がなかなか難しい状況の中で、面接までは来てくださるものの、最終的な入社決定にまでは至らず、現状は入社率が約3.3パーセント低下しています。結果的にネガティブな状態になっています。

スライドに記載した4つ目のポイントである介護・福祉サービスについては、後ほど詳しくご説明します。

売上高

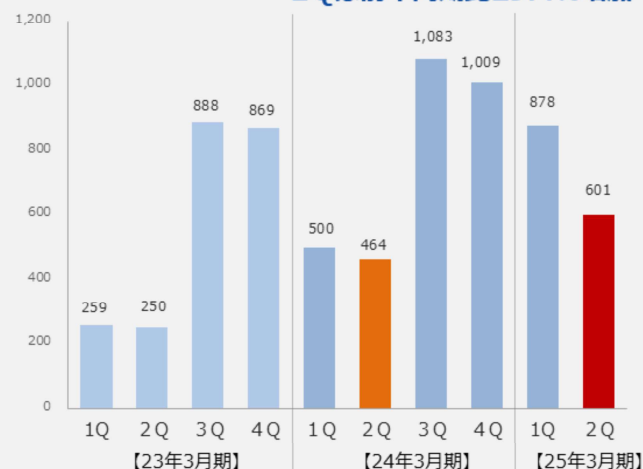
(単位: 百万円)



営業利益

(単位: 百万円)

2Qは前年同期比29.4%増加



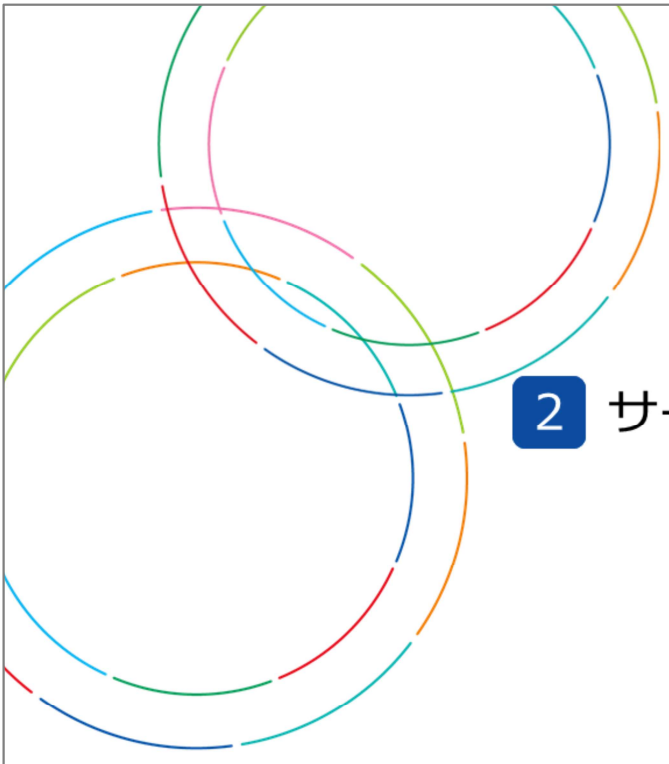
Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

5

スライドのグラフをご覧ください。特にスライド右側の営業利益のグラフにおいて、第2四半期でブレーキがかかっているように見えるかもしれません。

しかし、こちらは経費的な問題に加えて、8月から9月にかけて起きた自然災害の影響があります。その影響により取引先の稼働状態があまり芳しくなく、上期中に影響部分の挽回を果たせませんでした。

そのため、収益に対して大幅なブレーキがかかったということではなく、必要な費用を投下したとご理解いただければと思います。



2 サービス別業績について（2025年3月期 第2四半期）

グループ会社一覧

NISSOホールディングス NISSO HOLDINGS Co., Ltd.	当社・ 持株会社	NISSOホールディングス株式会社			
NISSO 日総工業株式会社	連結子会社	日総工業株式会社	製造派遣、製造請負、 職業紹介 等	製造生産系 人材 サービス	エンジニア系 人材 サービス
Vector Shirwa	連結子会社	株式会社ベクトル伸和	製造請負、製造派遣 等		
EYE'S 株式会社アイズ	連結子会社	株式会社アイズ	製造派遣、ITエンジニア 派遣、FA支援 等		
Nisso Brain いつも「ありがとう」の心で。	連結子会社	日総ブレイン株式会社	事務系派遣、BPO 等	事務系人材サービス	
N PRIDE 株式会社ニコン日総プライム	連結子会社	株式会社ニコン日総プライム	人材派遣、人材紹介 等	その他人材サービス	
日総びゅあ株式会社	日総工業の 特例子会社	日総びゅあ株式会社	軽作業請負、物販 等		
Leaf NxT	持分法適用 関連会社	株式会社LeafNxT	採用支援、人材プラット フォームサービス 等		
日本の労働環境ギャップに、圧倒的な解決策を。 TSUNAGU GROUP HOLDINGS Inc.	持分法適用 関連会社	株式会社ツナググループ・ ホールディングス	RPO、 人事コンサルタント 等		
さいとびー 日総ニフティ株式会社	連結子会社	日総ニフティ株式会社	施設介護、在宅介護 等	介護・福祉サービス	

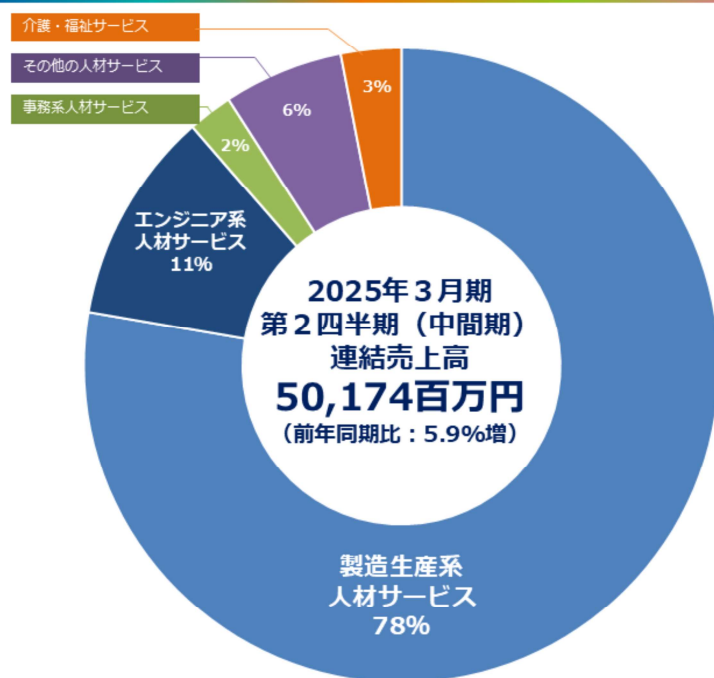
Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

7

グループ会社の一覧です。グループ会社と持分法適用関連会社に分かれています。

サービス別売上高

※内部取引は消去



Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

8

サービス別売上高です。従来に比べて、少しずつエンジニア系人材サービスの比率が増えており、製造生産系人材サービスの比率は1ポイント下がった状態です。



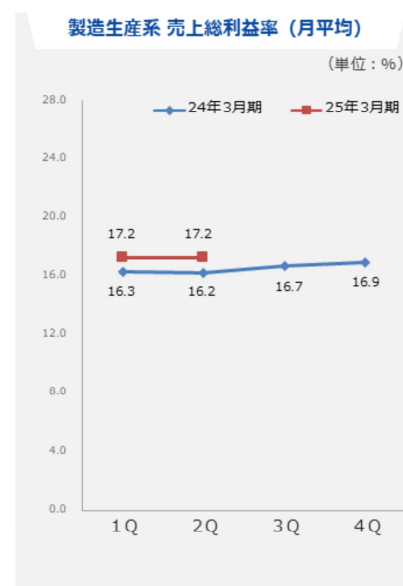
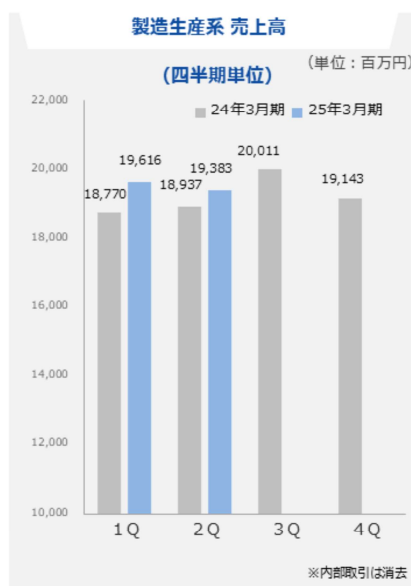
総合人材サービスについて

売上高について

2Qの製造生産系の売上高は、請求単価の上昇もあり、前年同期比で2.4%増加。

製造生産系 売上総利益率について

製造生産系の売上総利益率は、例年の夏期休暇および、自然災害による稼働減少の影響があったものの、17.2%となり、前年同期比で1.0ポイント改善。



Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

10

製造生産系人材サービスについてです。先ほどお伝えした請求単価の影響もあり、売上高は、前年同期比で2.4パーセント増加しました。月の稼働状態は、昨年度と比べてあまり変化がない状態です。

収益性についてはスライド右側の折れ線グラフをご覧ください。スライドに記載したネガティブ要因もありますが、結果として第2四半期の売上総利益率は前年同期比で1.0パーセント改善しています。

一人当たりの月平均売上高について

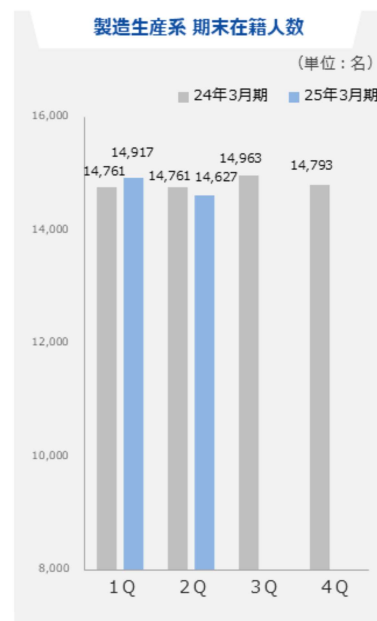
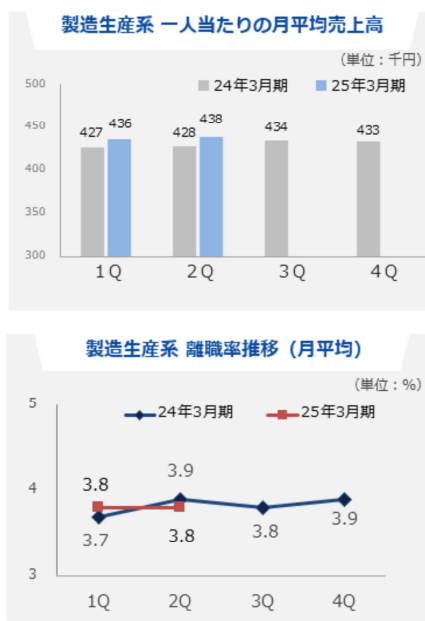
製造生産系の一人当たりの売上高は前年同期比で2.5%増加。

在籍人数について

製造生産系の在籍人数は、前年同期比で134名減少。

離職率について

製造生産系の離職率は、前年同期比で0.1ポイント改善し、4%未満を維持。



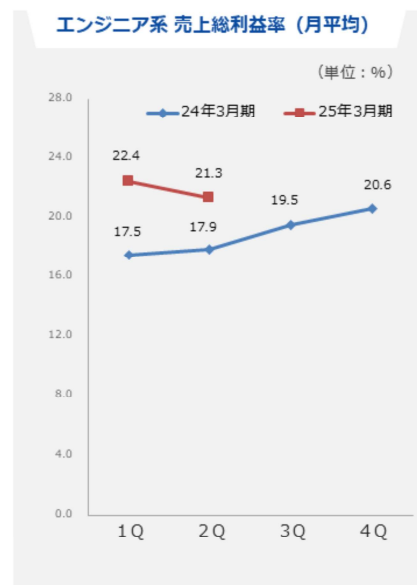
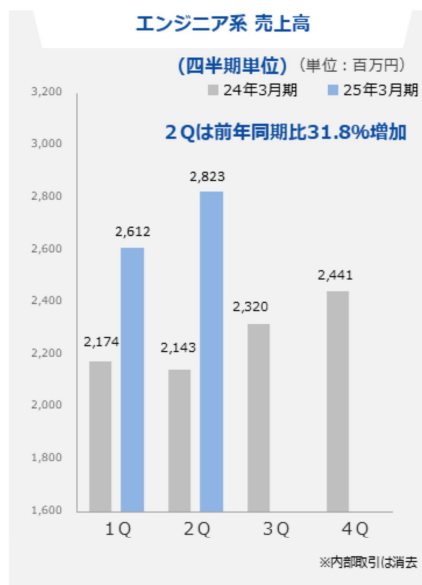
1人当たりの売上高は、請求単価の上昇が大きく影響し、前年同期比で2.5パーセント増加しています。在籍人数は、前年同期比で134名減少しました。その反面、離職率は3.8パーセントと4パーセントを切る水準で推移しており、プラスの要因と考えています。

売上高について

2Qのエンジニア系の売上高は、在籍人数の増加、セミコンでの稼働回復もあり、前年同期比で31.8%増加。

売上総利益率について

エンジニア系の売上総利益率は、例年の夏期休暇および、自然災害による稼働減少の影響があったものの、前年同期比で3.4ポイント改善。製造生産系に比べ4.1ポイント高い。



エンジニア系人材サービスについてです。売上高は、前年同期比で31.8パーセント増加しました。

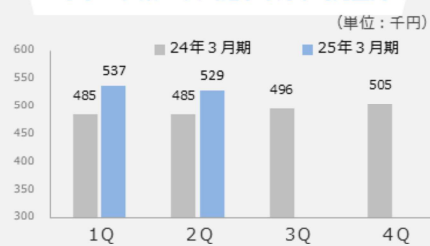
スライドに「セミコン」と記載しているセミコンダクターインダストリー（半導体・半導体製造装置関連）のうち、とりわけメモリ分野の取引先の回復が顕著に現れたため、エンジニア数も増加し、結果的に売上も伸びました。

収益性についてです。夏季休暇に加えて売上総利益は、自然災害による稼働減少の影響があったものの、売上総利益率は前年同期比で3.4ポイント改善しました。製造生産系人材サービスと比べて、売上総利益率が4.1ポイント高い状態です。

一人当たりの月平均売上高について

エンジニア系の一人当たりの売上高はセミコンでの稼働回復もあり前年同期比で9.0%増加。

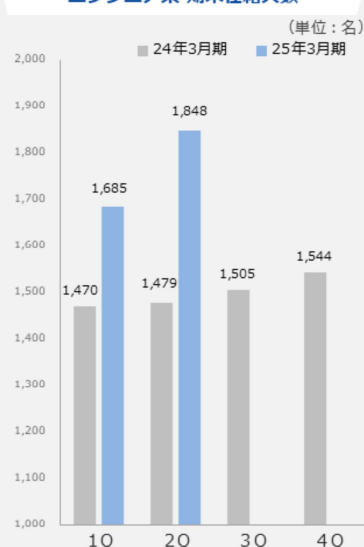
エンジニア系 一人当たりの月平均売上高



在籍人数について

エンジニア系の在籍人数は、前年同期比で369名増加。

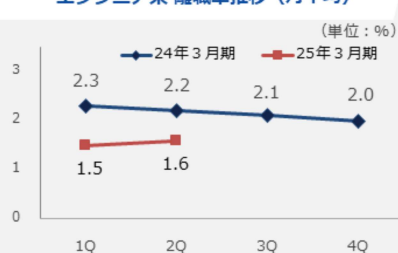
エンジニア系 期末在籍人数



離職率について

エンジニア系の離職率は、前年同期比で0.6ポイント改善。2%未満の低水準で推移。

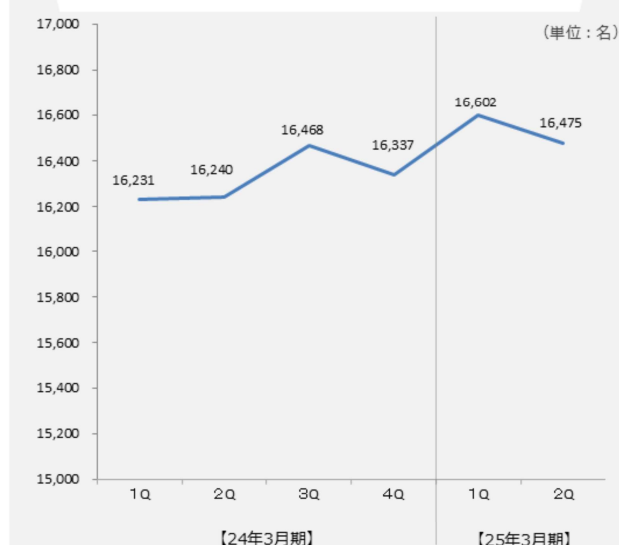
エンジニア系 離職率推移 (月平均)



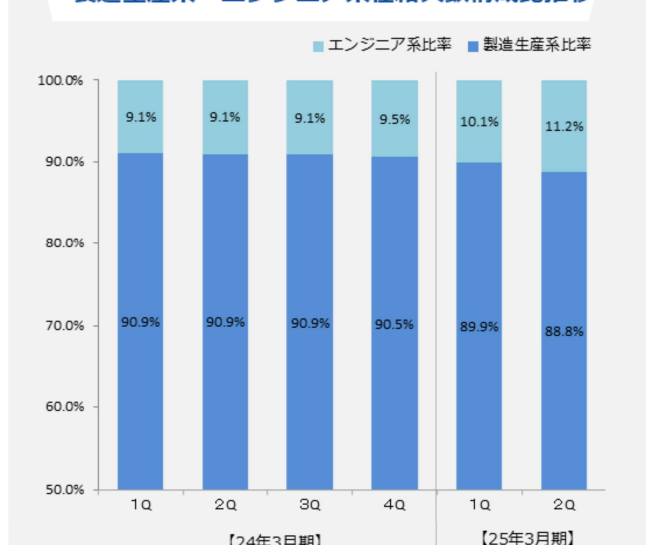
1人当たりの売上高は、先ほどお話ししたセミコンダクターインダストリーの回復状況により稼働時間が長くなってきている点および、単価の上昇を中心に、前年同期比で9.0パーセント増加しました。

特に、エンジニア系の在籍人数は前年同期比で369名増加しており、今期に入ってから304名増えています。離職についても、教育カリキュラムの見直しや本人との面談の拡充等を使いながら、従来よりも低く抑えられている点は、非常に良いことではないかと考えています。

製造生産系・エンジニア系在籍人数合計推移



製造生産系・エンジニア系在籍人数構成比推移



Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

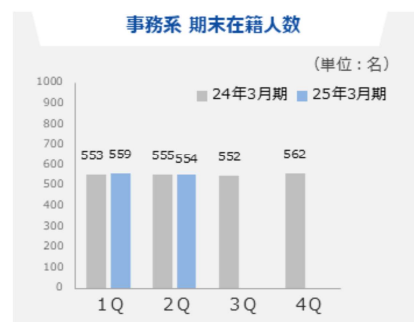
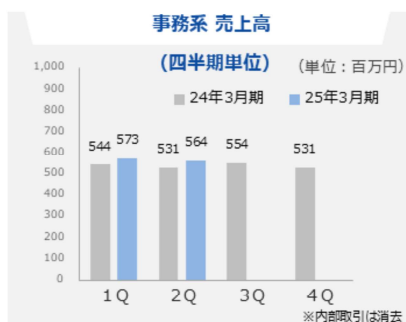
14

製造生産系ならびにエンジニア系人材サービスの合計在籍人数の推移です。スライドのグラフのとおり、エンジニア系は増えているものの、製造生産系がそれほど伸びていません。この状態が、在籍人数が増えていないことにつながっています。

こちらについては後ほど詳しくご説明しますが、生産が回復していくプロセスの中でメーカーごとにはっきりと濃淡が出ている点が、採用効率に直結しているのではないかと考えています。

事務系人材サービスについて

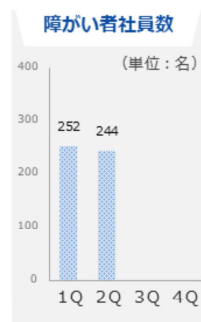
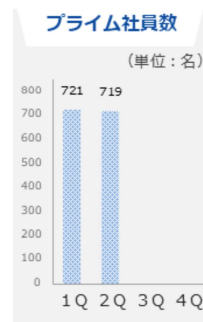
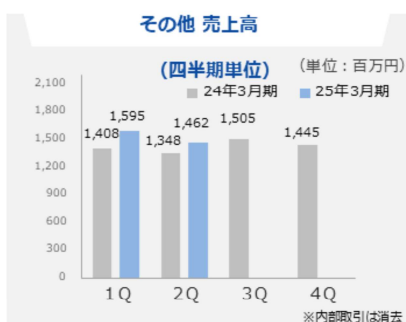
2Qの事務系の売上高は、紹介予定派遣での売上高増加もあり、前年同期比で6.2%増加。



その他の人材サービスについて

- ・株式会社ニコン日総プライムは、プライム社員の活躍を支援、2Qのプライム社員数は719名。
- ・日総びゅあ株式会社は、多様な人材が活躍できる職場環境を構築し、2Qの障がい者社員数は244名。

※プライム社員：高年齢者社員



Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

15

事務系・その他の人材サービスについてです。特に事務系の人材サービスは、在籍人数がほとんど変わっていません。人材紹介やその他の売上もあり、売上高は前年同期比で6.2パーセント増加しました。

ニコン日総プライムのプライム社員とは高年齢者の社員のことで、日総びゅあに関しては障がい者社員数を記載しています。

これはダイバーシティ経営の考え方のもと、今後の生産年齢人口が減少する中で、シルバーや障がい者の方々が活発に経済活動に参加できるような仕掛け、あるいは仕組み作りを検討していることをご理解いただければと思います。



総合人材サービスの拡大に向けた インダストリー戦略の実績について

日本をリードする自動車・半導体・電子を中心とした産業界の人材ニーズに応える事で
製造生産系・エンジニア系人材サービスを拡大



インダストリー戦略 Society 5.0を牽引する産業

	オートモーティブ インダストリー	自動車/ EV関連
	セミコンダクター インダストリー	半導体/ 半導体製造装置
	エレクトロニクス インダストリー	通信機器/ 電子部品

産官学連携にも積極的に参加、現在全国で、5つの教育コンソーシアムに参画し、教育の質の向上も推進

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

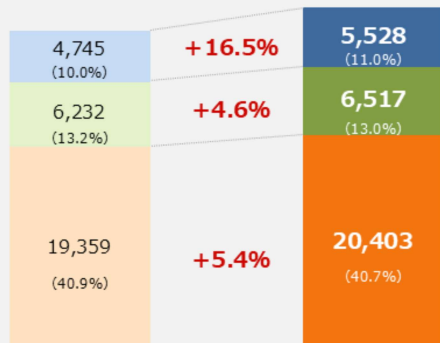
17

インダストリー戦略についてご説明します。

連結売上高構成比

(単位：百万円)

■ オートモーティブ ■ セミコンダクター ■ エレクトロニクス



※ () 内%は連結売上高比、赤字の%は、前期比伸長率

	オートモーティブ インダストリー (自動車製造・EV関連製造業界)	セミコンダクター インダストリー (半導体製造業界)	エレクトロニクス インダストリー (電子機器製造業界)
売上高	前年同期比で 5.4%増加	前年同期比で 4.6%増加	前年同期比で 16.5%増加
稼働動向	前年同期比で 減少	前年同期比で 増加	前年同期比で 微増
要員動向	前年同期比で 減少	前年同期比で 増加	前年同期比で 増加

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

18

売上高は全体的に増加していますが、特にエレクトロニクスインダストリー（通信機器・電子部品）が前年同期比16.5パーセント増と伸びていることが、スライドから見て取れると思います。

工場の稼働率が上がってきていることも要因の1つですが、一番大きな要因は、インダストリー戦略の環境の中で、今まで取引がなかったエレクトロニクスインダストリー分野において新しい大手企業にくだ込んだことです。これが、前年同期比16.5パーセント増の成長につながっています。

セミコンダクターインダストリーとオートモーティブインダストリー（自動車・EV関連）は、それぞれ伸びているお客さまと、少し停滞しているお客さまがいらっしゃいます。また、受注単価の上昇などにより、それぞれ増加しているのご理解いただければと思います。

	オートモーティブインダストリー (自動車製造・EV関連製造業界)	セミコンダクターインダストリー (半導体製造業界)	エレクトロニクスインダストリー (電子機器製造業界)
設備投資	快晴  大幅に拡大	快晴  大幅に拡大	晴  拡大
生産動向	曇時々晴  緩やかに増加	曇時々晴  緩やかに増加	曇時々晴  緩やかに増加
稼働動向	晴  通常稼働	晴  通常稼働	晴  通常稼働
要員動向	曇時々晴  緩やかに回復	曇時々晴  緩やかに回復	曇時々晴  緩やかに回復
産業毎の生産品目に加え、各メーカーの濃淡が鮮明に			

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

19

インダストリー戦略の動向です。期初から比べると、だいぶ回復が後ろ倒しになってきています。

これはスライド下段にも記載したとおり、産業ごとの生産品目の違いに加え、各メーカーの濃淡が鮮明になってきたことが影響しています。分野として本来回復をしていくところもあれば、これらが非常に影響し、個別の事情によって回復をしない、むしろ今後減ってくるのではないかと予測されるメーカーもあります。

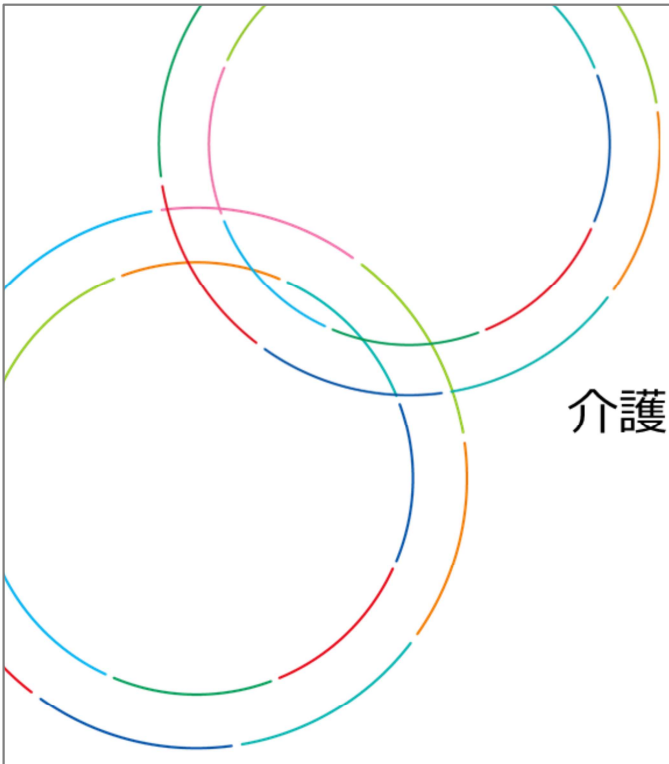
例えば、オートモーティブインダストリーでは、世界的にEV車へ一気に舵を切るのかと思っていた中で、やはりハイブリッド車を活発に売っていきこうという地域もあります。その時にハイブリッド車の品揃えができていないので、売上が非常に停滞しているというメーカーも出てきています。

セミコンダクターインダストリーは、中国の影響があります。これは中国の景気だけではなく、日本が中国に売れないような製造装置や半導体があります。

その影響や、あるいは世界的に見ても半導体メーカーの中で非常に競争力のあったメーカーが、いわゆる技術開発の投資を少し抑えた影響が出ています。それらによって、非常に厳しい状況の半導体メーカーがあるということです。

しかし、我々は手をこまねいて見ているわけではありません。例えばこれから先を見た時に、半導体は、多少上下はするもののトレンドとしては右肩上がりになっていくだろうと考えています。

これからの国内で競争力があり成長が期待されるのは、半導体あるいはEV、ハイブリッドのバッテリー分野です。それぞれの分野で必要なスキルのある方々をしっかりと育成しながら、新規口座を増やしてシェアを上げていくというアクションをとることが、我々の1つの戦略になります。



介護・福祉サービスについて

介護・福祉サービスは、施設介護、在宅介護を中心に展開

施設介護

神奈川県横浜市にて、介護付有料老人ホーム6か所を運営し入居者に対する介護サービスを提供。
質の高いサービス提供をモットーに、施設における入居率は高い水準を維持。

在宅介護

介護ステーションを神奈川県横浜市に1か所、福島県いわき市に2か所、通所介護施設を福島県いわき市に2か所展開。

トピックス

外国人スタッフ3名（介護福祉士資格を本年取得済み）が介護技術のコンテストであるオールジャパンケアコンテストに参加。



すいとび—新横浜



すいとび—港南台mio



すいとび—金沢八景



すいとび—本牧三溪園



すいとび—三ツ境



すいとび—東戸塚



Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

21

介護・福祉サービスについてです。トピックスとして、外国人スタッフ3名が介護福祉士資格を本年取得し、介護技術コンテストである「オールジャパンケアコンテスト」に参加しました。日本の介護福祉士資格を取得した外国人スタッフが3名いるということで、我々としてはようやく、介護分野で活躍する外国人スタッフのOJT環境が整いつつあると認識しています。

今後はますます介護職員の採用は難しくなるでしょうし、命を預かる仕事ですので誰でもよいというわけにもいきません。きっちりと育成し活躍していただくことに、これからも挑戦していきます。

ポイント

- 介護施設全体の入居率は、94.5%と引き続き高水準で推移。
- 売上高は、前年同期比で1.2%増加。
- 売上総利益は、介護スタッフの採用コスト上昇に加え、光熱費の高騰もあり前年同期比で4.8%減少。

●介護・福祉サービス実績 ※内部取引は消去

(単位：百万円)

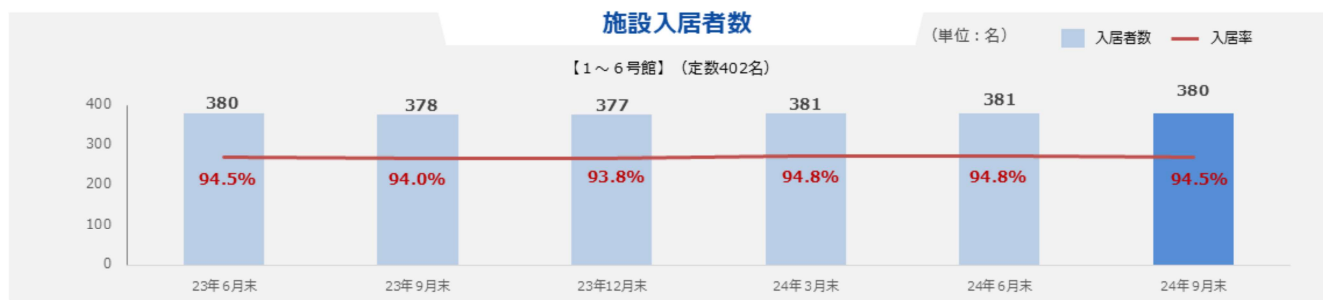
	24年3月期 第2四半期	25年3月期 第2四半期	前年同期比	
	実績	実績	増減額	増減率
売上高	1,522	1,541	18	1.2%
売上総利益	170	162	△8	△4.8%

施設入居者数

(単位：名)

■ 入居者数 — 入居率

【1～6号館】(定数402名)

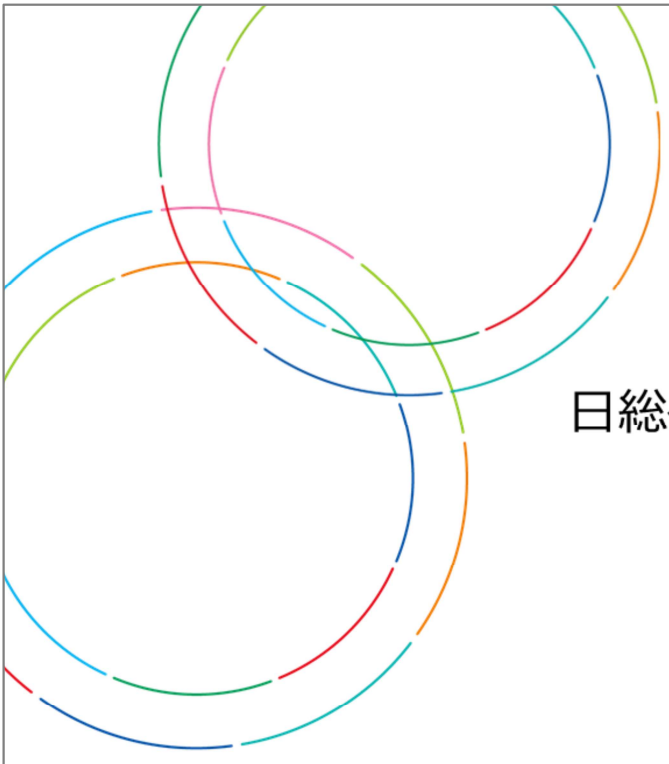


Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

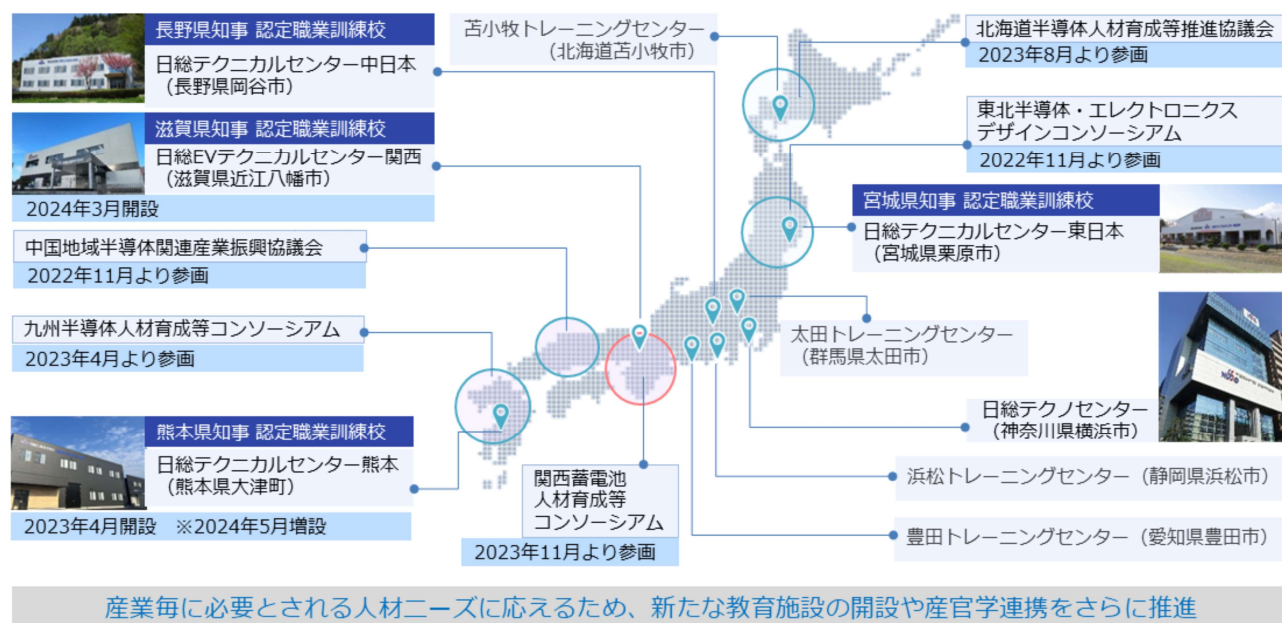
22

介護福祉サービスの損益状況です。売上総利益は前年同期比で4.8パーセント減少しました。微増収・減益という状態になっています。

スライドに記載のとおり、光熱費の高騰に加え、介護スタッフの採用が大変難しくなっていることから、結果的に離職率にも影響が出ています。これらの理由がコストを少し圧迫したとご理解いただければと思います。



日総グループの人材育成について



Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

24

当社の育成拠点です。こちらのスライドは再掲になりますが、今後変化するところについてお話しします。

まずは、スライド左下に記載のとおり、熊本にテクニカルセンターを増設しました。半導体の製造装置1台がすでに入っていますが、年度末までに2台入る計画で動いています。これにより、半導体向け装置エンジニアの育成がさらに加速します。

次に、建物ではなくソフトについて言及します。以前から、いわゆる「XR」という技術を使って研修の効率化等を行っていきたいとお話ししていましたが、それをようやく具体的にスタートすることができました。

1つは、VR技術を使った危険体感教育です。お客さまからも「しっかりと安全教育をしてから配属してほしい」というご要望がありました。あるいは、お客さまの社員教育の中でもニーズが非常にあるということで、スタートを切ることができています。

もう1つはこれから先の話になりますが、従来より力を入れていた製造設備保全教育の分野でも、「MR技術」を使ったシステムおよびソフトウェアを作り始めました。なんとか年度末までには完成できるのではないかと思います。これにより、遠隔にいても装置エンジニアあるいは設備保全員の育成ができるようになります。

ポイント

- エンジニア系研修では、セミコンの回復もあり、前年同期比で増加。
※前年同期：782名
- NISSO HR Development Service（外部社員研修）のニーズは季節性があるものの順調に拡大。
※前年同期：118名
- 岩手県における人材育成施設のサンプルとして、達増拓也岩手県知事ほか7名様が、日総テクニカルセンター熊本をご視察。



● 2025年3月期 第2四半期（中間期）教育実績（延べ人数）

区分	研修内容	25年3月期 第2四半期
（直接系） エンジニア系研修	製造設備保全・製造設備技術 機械設計・生産技術 産業用ロボット特別教育等	991名
（直接系） 製造生産系研修	ものづくり教育 職長教育 危険体感教育等	7,388名
（直接系） その他研修	コンプライアンス定期教育 キャリア支援研修 資格（レベルアップ）研修等	1,578名
介護・福祉研修	高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修 事故発生防止リスクマネジメント研修 感染症・食中毒予防研修等	1,627名
合 計		11,584名
外部社員研修（受託）	機械保全基礎 製造設備基礎 危険体感教育等	168名

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

25

日総グループの教育実績についてです。スライドに記載のとおり、前年同期比で200名強増えて991名となり、エンジニア系の研修を充実させることができています。このことが、エンジニアの在籍人数増加につながっています。

2つ目の、NISSO HR Development Service（外部社員研修）についてです。入社時期等の季節性はあるものの、ニーズは順調に伸びています。こちらは新中期経営計画を出した時にも少し触れましたが、製造メーカーの新入社員教育あるいはリスクリングのための教育のお手伝いについて、いよいよ今年度から本格的に取り組んでいます。

3つ目は、岩手県の人材育成施設のサンプルについてです。岩手県知事ほか7名が、当社のテクニカルセンター熊本を視察されました。



3 日総グループの成長に向けて

施策	2024年3月期	2025年3月期
機動的なM & A	APB株式会社へ出資 株式会社アイズの子会社化	
シナジーを高める資本業務提携		株式会社ツナググループ・ホールディングス（証券コード：6551）と資本業務提携
新たな接点の獲得	日本ものづくりワールドに出展 くまもと産業復興エキスポに出展	「NISSO HR Development Service」をリリース - 日本ものづくりワールドに出展（東京・大阪） - Factory Innovation Week内 製造業の人手不足対策EXPOに出展・セミナー登壇（名古屋）
異業種との連携	ロケット開発のインターステラテクノロジズ株式会社にエンジニアが在籍出向	
人材流動化への対応		- 外国教育機関と日本での就労に関する協定及び基本合意書を締結 - 人材育成に関する協定及び基本合意書を締結した水利（トゥイロイ）大学（ベトナム）より11月に1期生が入社
積極的な産官学連携	九州半導体人材育成等コンソーシアム・関西蓄電池人材育成等コンソーシアム・北海道半導体人材育成等推進協議会に参画	
採用の仕組みを強化	採用コンソーシアムの構築 自社求人サイトの認知度向上（CM放映）	採用コンソーシアムの高効率化 自社求人サイトの認知度向上（CM放映継続）

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

27

ツナググループ・ホールディングス（以下、ツナググループ）と資本業務提携を行いました。後ほど少し触れますが、やはり我々単独ではなく、ツナググループと一緒にすることにより実現可能となったことがあります。

新中期経営計画の中で考えている、お客さまの満足度をより上げていく、お客さまの求めている潜在的・顕在的なニーズに対応するためのパートナーが、ツナググループになるということです。

2025年3月期分の人材流動化への対応についてです。ベトナムの水利大学で今年の早い時期に基本合意を締結し、研修を受けた卒業生のみなさまが、ようやく11月に1期生として入社される運びとなりました。

今後の日本が産業発展するには、外国人に活躍していただくことが不可欠であると私は考えています。そのためには従来の「安かろう」という使い方ではなく、日本人と同じようにしっかりと育成して活躍してもらい、活躍した分はしっかり処遇に反映させていく、このような活躍の仕組みが大事ではないかと考えています。

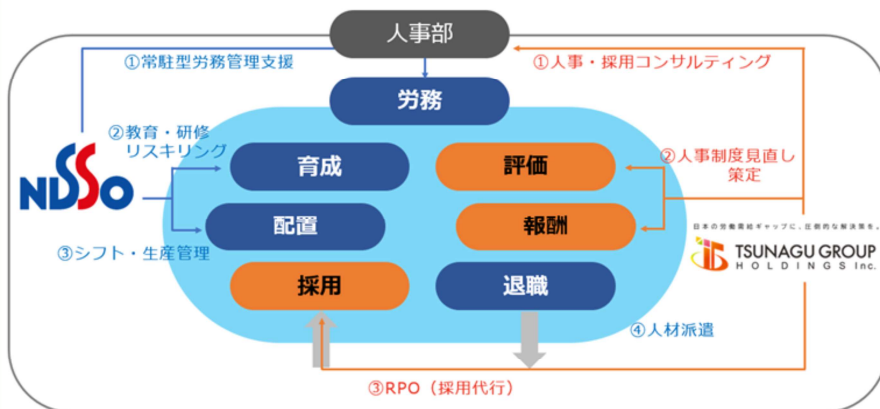


4 日総グループ トピックス

ツナググループ・ホールディングスとの共創サービスを展開開始

【HR Innovation Hub】

採用＋人材教育＋人事部門へのコンサルティングサービスを
2社共創にて提供



Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

※補足情報

展示会カンファレンスにて両代表を
スピーカーにした合同セミナーを実施

Factory Innovation Week 2024
名古屋 製造業人手不足対策EXPO

**先進的人材戦略の
ケーススタディから見える、
生産性向上の実現**

日総工業 (株)
代表取締役社長執行役員 清水 竜一
×
(株) ツナググループ・ホールディングス
代表取締役社長執行役員 米田 光宏

**参加
無料**

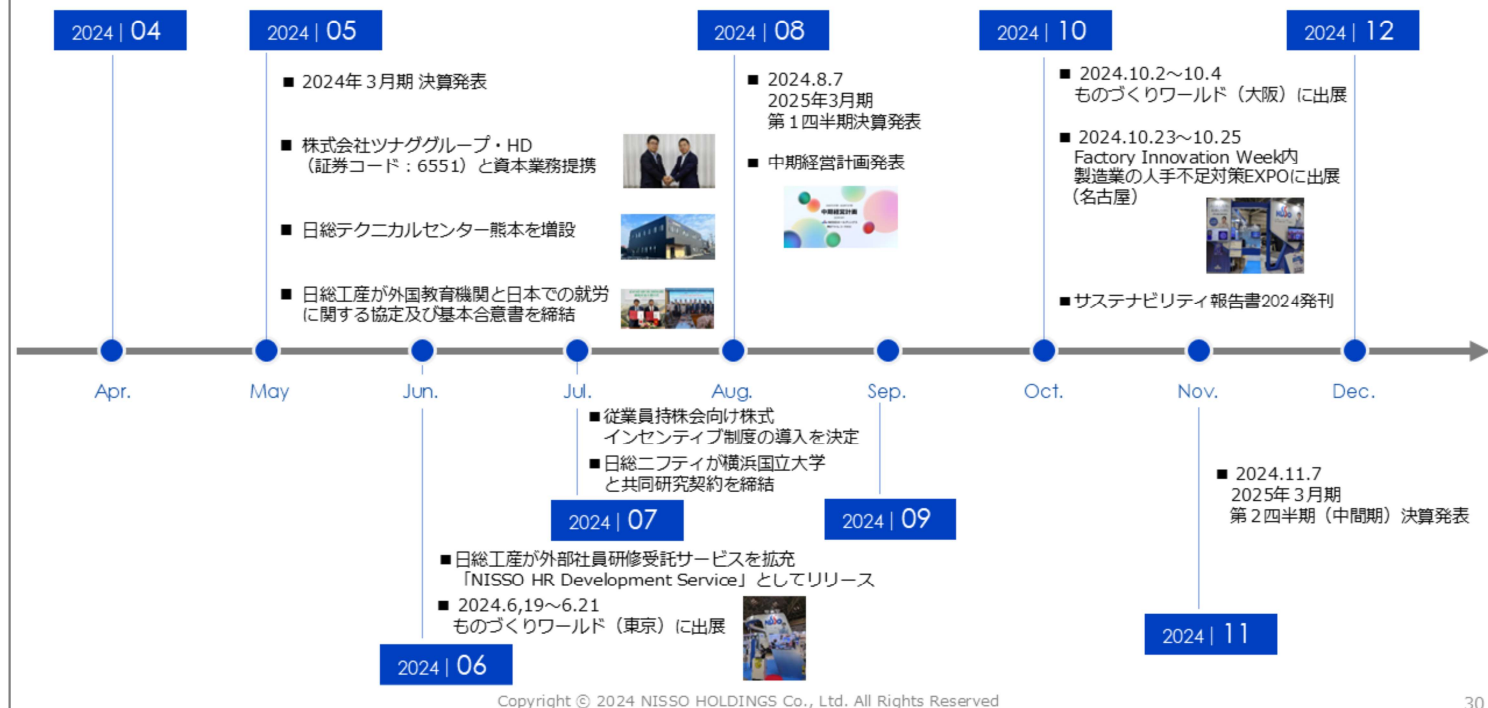
開催日 **10/25 金 15:00～16:00**

トピックスです。ツナググループとの共創サービスの展開を開始しました。社名はまだお伝えできないのですが、我々の取引先に対し、通常人事が行う領域の多くを、力を合わせてお客さまに提供していくことになります。

大手メーカーは、本社人事においては定期採用なども行われていることが多いですが、特に課題を抱えているだろうと我々が見ているのは工場人事です。工場人事は、どうしても人の工数が足りないことに加え、昨今の雇用の多様化やタレントマネジメントのような評価の考え方、外国人の活躍のための体制など、やらなければいけないことが山ほどあります。

しかし残念ながら、そこに向き合うための工数も足りなければ、経験やスキルもまだまだ足りないという問題を抱えています。

結果として、ツナググループと連携し、それぞれの領域を分担しながら、お客さまに新しいサービスを提供していきたいと考えています。



Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

30

今年度のトピックスです。



5 今後の見通し (2025年3月期)

通期連結業績予想では、中核である総合人材サービスにおいて、自動車での稼働回復に加え、半導体メモリ分野等は堅調に推移し、P Cや通信機器関連の部品需要も回復するとの想定のもと、増収増益を見込んでおります。

●2025年3月期 通期連結業績予想数値（2024年4月1日～2025年3月31日）

（単位：百万円）

	24年3月期実績		25年3月期予想		対前期比	
	実績	百分比	予想	百分比	増減額	増減率
売上高	96,858	100.0%	106,000	100.0%	9,141	9.4%
営業利益	3,058	3.2%	3,800	3.6%	741	24.3%
経常利益	3,056	3.2%	3,800	3.6%	743	24.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,952	2.0%	2,400	2.3%	447	22.9%

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

32

通期連結業績の予想についてです。我々にとって今期と来期は、成長に必要な投資を強める2期間です。これから投資を進めていきたいと考えているポイントとして、我々は産業界、労働市場、そして働く方々に選ばれる会社になるための仕組みを作っています。

お客さまに目を向けると、人手不足はもちろんですが、人材の質の問題を抱えています。これまで人材会社が提供していない、新しいサービスを求めているケースもあります。また、潜在的なニーズとして「このようなサービスを提供するとお客さまの課題を解決できる」ということについては、我々もしっかりと対応していきます。

そのために、ツナググループとの資本業務提携を行いました。M&Aをする場合もあると思いますが、重要なのは、パートナーと力を合わせてお客さまのニーズに対応していくことだと考えています。

また、労働市場から選ばれるようにするために、働く方々のスキルを上げ、市場価値を高めることに力を入れています。そのために必要なこととして、リスキリングやキャリアチェンジをお手伝いする仕組みを作っていこうと考えています。

加えて、各分野で人手不足という現状を踏まえると、やはり外国の方の活躍が不可欠なものとなっています。従来のような不満足な状態で働いてもらうのではなく、希望や夢を持って働ける仕組みを作る必要があります。

人材育成の仕組みや、そこで得たスキルに対して必要な処遇をしてくれる人事制度全般にしっかり投資をしていきたいと考えています。



6 株主還元方針

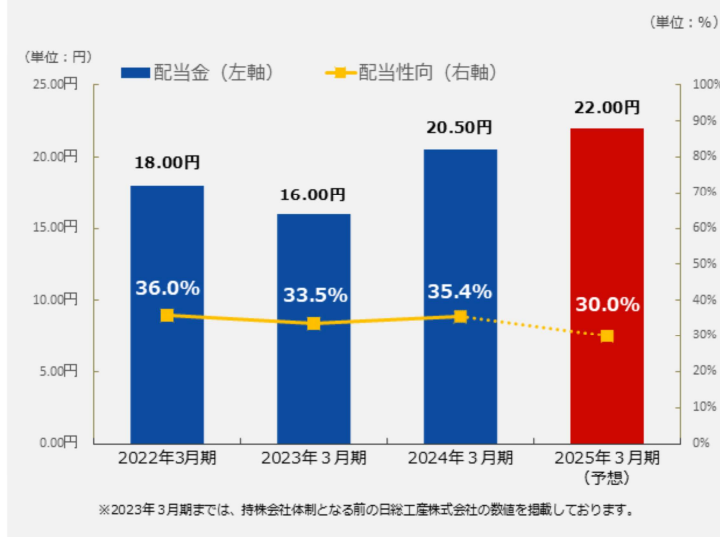
基本方針

当社は、株主に対する利益還元と企業価値の向上を経営の重要課題と位置付けており、連結配当性向30%以上を目安に株主の皆さまへ安定した利益還元を継続することを基本方針としております。

2025年3月期の配当予想

一株当たり配当金額は22.00円（連結配当性向は30.0%）を予定しております。

配当金と配当性向



Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

34

配当性向についてです。当社の基準は連結配当性向30パーセント以上で、想定されている利益を踏まえると、2025年3月期一株当たり配当金額は22円と予定しています。過去には25円を配当していたこともありますので、今後も少しでも多くの利益を出して配当金額そのものも上げられるように、社員一丸となって取り組んでいきます。

また、将来に向けては、配当に加えてキャピタルゲインも重要だと認識しています。しっかりと投資をしながら、そこへ向かっていきたいと考えています。



7 財務状況 (2025年3月期 第2四半期)

連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

ポイント

① 業績拡大による増加

総合人材サービスの売上高拡大他により、流動資産の「受取手形及び売掛金」が増加しました。

② 企業結合

ツナググループ・ホールディングス株式の取得により、流動資産の「現金及び預金」が減少し、固定資産の「投資その他の資産」が増加しました。

③ 全体

上記の結果、前期末比で資産合計が3.8%減少、負債合計が8.8%減少、純資産合計が1.4%増加となり、自己資本比率は50.7%となりました。

	24年3月末		24年9月末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	21,899	69.8	18,966	62.9	▲2,932
現金及び預金	9,641	30.7	5,752	19.1	▲3,888
受取手形及び売掛金	11,238	35.8	12,235	40.6	996
固定資産	9,455	30.2	11,191	37.1	1,736
有形固定資産	5,072	16.2	5,321	17.6	249
無形固定資産	1,611	5.1	1,507	5.0	▲103
投資その他の資産	2,771	8.8	4,363	14.5	1,591
資産合計	31,354	100.0	30,158	100.0	▲1,195
流動負債	13,360	42.6	12,183	40.4	▲1,176
未払費用	6,553	20.9	6,286	20.8	▲267
未払法人税等	795	2.5	693	2.3	▲102
賞与引当金	1,479	4.7	1,595	5.3	116
固定負債	2,660	8.5	2,431	8.1	▲229
長期借入金	1,550	4.9	1,294	4.3	▲256
負債合計	16,021	51.1	14,615	48.5	▲1,406
株主資本	14,939	47.6	15,169	50.3	230
非支配株主持分	275	0.9	261	0.9	▲13
純資産合計	15,333	48.9	15,543	51.5	210
負債純資産合計	31,354	100.0	30,158	100.0	▲1,195

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

36

連結貸借対照表については、スライドに記載のとおりです。

(単位：百万円)

ポイント

- ① **営業活動によるキャッシュ・フロー**
電子記録債権の割引未実施等による売上債権の増加額996百万円、法人税等の支払額785百万円等の支出を税金等調整前中間純利益1,443百万円等の収入で吸収しきれず、998百万円の支出となりました。
- ② **投資活動によるキャッシュ・フロー**
有価証券の取得による支出1,468百万円等により、1,942百万円の支出となりました。
- ③ **財務活動によるキャッシュ・フロー**
長期借入金の返済による支出256百万円、配当金の支払額671百万円等により、947百万円の支出となりました。

※当社は、2023年10月2日設立のため、前中間期の実績はありません。

	24年3月期 中間期	25年3月期 中間期	増減額
	金額	金額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	-	▲998	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	▲1,942	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	▲947	-
現金及び現金同等物の増減額	-	▲3,888	-
現金及び現金同等物の期首残高	-	9,641	-
現金及び現金同等物の期末残高	-	5,752	-

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

37

連結キャッシュ・フローの状態については、スライドに記載のとおりです。



8 用語集

用 語	説 明
製造派遣	「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に従い事業を行っており、自動車製造、半導体製造、電子機器製造をはじめとしたメーカーに対し派遣サービスを提供。業務の指揮命令権は派遣先であるメーカーにあり、雇用元は派遣会社となる。採用や給与計算など労務管理に関わる手続き等は雇用元である派遣会社が行う。
製造請負	自動車製造、半導体製造、電子機器製造をはじめとしたメーカーに対しサービスを提供。製造メーカーの工程・設備の一部、または全体を使い請負会社が、生産、品質管理、労務管理及び職場運営体制を構築する。発注者（メーカー）からの注文に対し、請負会社による管理体制のもと製造や加工、検査等を行い、完成品（成果）を発注者に納品する。
インダストリー戦略	総合人材サービスの事業拡大に向けて、当社グループが注力する産業（インダストリー）ごとのニーズに積極的かつスピーディに responding していくための戦略。
離職率	累計退社数を毎月の平均在籍人数の合計で割った数字。該当期間の平均退社率を表している。
（日総）テクニカルセンター	自動車・電気・半導体など様々な業種に対応する専門性の高い技術者の教育を行う大型の教育訓練施設。トレーニングセンターよりも幅広い教育を行う事が可能で、研修受託サービスにも対応できる。
（日総）トレーニングセンター	特定の業種に向けた専門技能教育を行う教育訓練施設。主に特定メーカー様への配属を前提とした教育・訓練を行う。

Copyright © 2024 NISSO HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved

39

当社独自の表現もあるため、用語集を載せています。

働きものを、幸せものに。



 **NISSO**ホールディングス

本資料で記述している将来予測及び業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

〈IRに関するお問い合わせ先〉

NISSOホールディングス株式会社 IR部

電話 045-777-7630

E-mail ir@nisso-ir.com

URL <https://www.nisso-hd.com>

少子高齢化により労働人口が減っていくことを踏まえると「人材サービスに成長する余地はあるのだろうか？」と思っている方は多くいらっしゃるでしょう。

しかし我々は、国内の少子高齢化あるいは労働人口減少の中でも、確実に成長ができるビジネスモデルの準備を進めています。ぜひ、今しばらくモニタリングしていただければと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。